教育のぼりべつ

平成２７年
12月1日号
NO,11

発行　登別市教育委員会　0143－88－1100　　〒059-0014　登別市富士町7丁目33番地



11月6日（金）、登別市民会館で学校運営協議会委員や市内の教育関係者およそ100名が参加の下、「市制45周年記念事業登別市教育フォーラム」を開催しました。

初めに文部科学省コミュニティ・スクール推進員であり北海道大学学務部長の出口寿久氏により、「地域とともにある学校づくり～コミュニティ・スクールと地方創生」という演題で講演が行われました。

講演では、登別市のコミュニティ・スクールの着実な取組について評価をいただくと同時に、それをさらに発展させていくための方向性として、

○学校支援の企画調整から
　学校運営への参画へ
○学校支援の活動から
　地域づくりの活動へ
○支援してもらう子どもから
　恩返しする子どもへ
○育ててくれたふるさとから
　守ろうとするふるさとへ

といった視点が示されました。

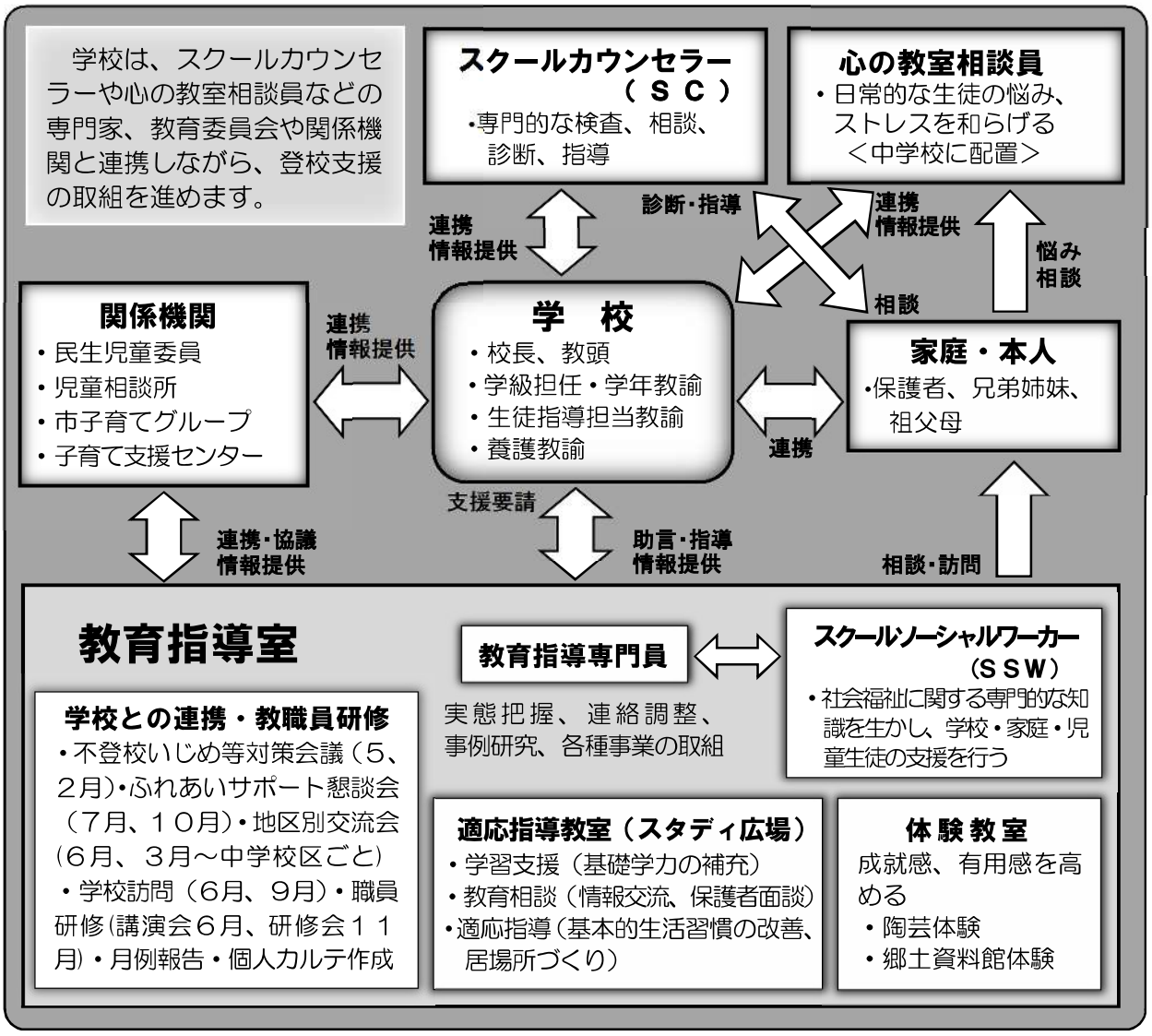
その後のグループ討議では、これらの視点を踏まえ、現在の取組の状況や問題点の交流、今後のコミュニティ・スクールの運営をどのように進めていくか等について熱心な議論が交わされました。



笑顔が輝く学校づくり

～ 登別市の不登校児童･生徒への総合的な支援体制 ～

現在、全国的にも不登校が大きな問題になっています。子どもたちを取り巻く環境の急激な変化により、不登校は学校だけでは解決することのできない多くの困難な課題を含んでいます。そのため、登別市では学校との連携を中心に据えた総合的な支援体制を整え、解決のための取組を進めています。



教育相談電話
各種教育相談･いじめ
･不登校など
☎ 85－0085



不登校を解決するためには、不登校を未然に防止する学校づくり、不登校の早期発見・早期対応、不登校児童生徒への継続的できめ細かな支援という三つの観点からの取組を進めることが重要です。

そのため、教育委員会では上記の表の通り、不登校の未然防止や早期発見のための教職員研修会の開催やスクールカウンセラー等の専門員の配置、不登校児童生徒の学校復帰のための継続的な取組を進める連携・相談体制の確立など総合的な支援体制を整えています。

子どもたちの状況は、時代の変化とともに複雑化・多様化し、問題行動への対応は容易なことではありません。学校が保護者と手を携え、子どもの笑顔が輝く学校づくりが進められるよう、教育委員会はこれからも支援の取組を続けてまいります。

シリーズ

文化交流館（カント・レラ）2

文化交流館では、年間を通して様々な事業を展開し、市民の皆さんが楽しく「縄文文化」にふれることができるよう、取組を進めています。

ここでは、年間の主な事業計画とこれまでの活動の様子について紹介します。

縄文時代の竪穴住居



※ 文化交流館の展示物より

主な年間事業

５ 月	シカの角でストラップをつくろう！！
６ 月	自分で火を起こしてみよう！！
７月	『考古学マスター２０１５』
～８月	縄文クレヨンをつくってみよう！！
９ 月	縄文土器をつくろう！！
10 月	第８回登別縄文どきどきまつり
＜その他＞	縄文お絵かきコンクール２０１５「求むドングリ！」

＜平成２７年度事業より＞

活動の様子の紹介

縄文クレヨンをつくってみよう！！



縄文の色は自然にある色です。縄文土器の材料である土や粘土、植物などで縄文色のクレヨンをつくります。

縄文土器をつくろう！！



縄文といえば縄文土器をイメージする方が多いと思います。粘土で形をつくり、陰干しをして、「登別縄文どきどきまつり」で野焼きをして完成です。

登別縄文どきどきまつり



黒曜石のナイフづくりやまが玉づくりなどの縄文体験を通して縄文文化を学ぶことのできるイベントです。今年で８回目を迎えました。

縄文お絵かきコンクール２０１５



思い描く縄文時代の景色や土器・土偶など、縄文に関する絵のコンクールです。今回は、１６点の応募がありました。

カント・レラは、日本各地で行われている遺跡の発掘や考古学のことなどを、子どもから大人まで楽しく学ぶことのできる博物館です。皆さんの来館をお待ちしています。

市民プール「らくあ」の取組


登別市民プール「らくあ」

登別市民プール『らくあ』は、市民の健康増進と余暇の健全な活用をはかることを目的として、平成１６年６月に設置されました。

温水プールを活用した運動の他、ヨガ教室や体力測定会などの事業を実施し、市民の健康及び体力づくりの推進に努めています。

各種教室

『らくあ』での事業は、大きく分けて温水プールを活用した教室とトレーニングルームなどを活用した教室の二つがあります。

また、プールを使った教室は、水泳技術の習得を目的とした「水泳教室」と水中で様々な運動をする「水中運動教室」の二つに分かれています。

水泳教室

キッズスイミング教室	3 歳児から就学前の幼児	水に親しみ、水泳の楽しさを理解してもらう
マスターズ水泳教室（成人）	一般男女	水泳の楽しさと泳力アップを図るとともに、自己の健康を高める

水中運動教室

スイム＆アクアビクス教室	一般男女	音楽に合わせて水中エアロビダンス、アクアウォーキング
らくらくシェイプアップ教室	一般男女	スリムになりたい方に最適です
スイム de シェイプ教室	一般男女	器具を使用して筋力アップ

体力測定会
体脂肪、肺活量、握力、垂直跳び、長座前屈　、上体おこし、閉眼片足立ちなどを測定

優しいヨガ教室
初心者を対象に開設した教室

ヨガ教室（初級～中級）
ヨガの基本から中級まで

※　この他にも、いくつかの教室が開かれています。参加料等、詳しくは『らくあ』まで。＜８５－５５８８＞

教室や事業の紹介


水中運動教室

成人と幼児を対象にした２つのコースが用意されています。週１回、幼児は水慣れから始まり、成人はクロール・背泳までが目標です。


体力測定会で使用する器具

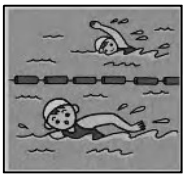
測定したデータをもとに、個人に合ったプログラムを作成し、トレーニングに生かします。


ヨガ教室

初心者を対象としたコースと中級者を対象にしたコースの２つがあります。初心者でも安心して楽しく参加できます。

【学校のプール学習】

市内小学校のプール学習は、すべて『らくあ』で実施されています。６月から９月までを基本に、市内小学校の全学年が３日間使えるよう日程が調整され、授業が進められています。




トレーニングルームの様子

『らくあ』は、子どもから大人までみんなが利用できる、みんなのための施設です。利用にあたっては、子どもも大人も注意事項やマナーを守り、互いに気持ちよく使えるようご協力をお願いします。

公開研究会が開催されました

市内の各小中学校では、それぞれの学校の教育課題を解決していくためにテーマを設定し、日常的に教育研究に取り組んでいます。１１月１１日(水)には登別小学校で、１１月１３日(金)には富岸小学校でこうした研究の成果を発表する公開研究会が開催されましたので紹介します。

登別小学校の公開研究会

研究のテーマ

「ことばを大切にして
意欲的に学ぶ子どもの育成」
～国語科を通して理解力と
表現力を高める学習指導法の追求～


授業研究


研究発表

グループになり友だちの話を聞いたり自分の考えを発表したりする場面では、しっかりとした意見交流がなされる授業が進められていました。

富岸小学校の公開研究会

研究のテーマ

「一人一人が主体的に学び、
共に高め合う子の育成」
～互いの考えを伝え合い、自らの考えや
集団の考えを発展させる指導の在り方～


授業研究



学校長挨拶

主体的に学習に参加できるように工夫された授業により子どもたちは授業に集中し、それぞれの考えを堂々と述べていました。

青葉小学校の土曜授業

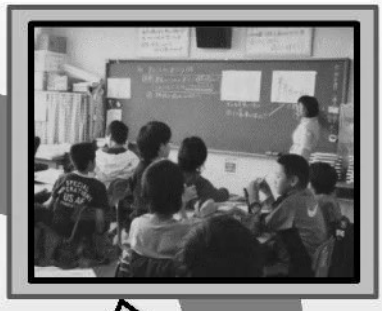
教育目標

強い子　明るい子　考える子

本校では、年間4回の土曜授業を行っています。保護者や地域の皆様とともに活動したり、通常と同様の授業を実施したりすることにより、子どもたちの体験・交流活動や学習活動の充実を図りたいと考えています。学校へのご理解を深めていただくために保護者・地域の皆様、ぜひ、学校の参観においでください。ご来校をお待ちしています。







５・６月　避難訓練

５月には火災避難訓練、６月には大津波などの災害・緊急時に備え、保護者引き渡し訓練を行いました。

９月　芸術鑑賞

芸術鑑賞会では、「こぶし座」によるアイヌの歌や踊り、沖縄や日本古来の民謡などを楽しみました。保護者の方々も観覧されました。

１１月　ふれあいテー

日常の授業の様子をごらんいただきました。学校公開は、例年多くの方にご来校いただいています。

家族の時間づくり

実施期間　平成28年1月29日（金）～31日（日）

登別市教育委員会では、市内の小中学校が暦にない独自の連休をつくり、「ご家族で有意義な時間を過ごす」プロジェクトを進めています。

このプロジェクトは、親子のふれあいの場の創出と同時に、地域経済の活性化、労働者の有給休暇取得の促進などを目的に、平成25年度から実施しているものです。

＜家族の時間づくりプロジェクト実施のイメージ＞

教育委員会
- ○学校・企業等へのプロジェクトの周知
- ○プロジェクト実施の働きかけ
- ○実施に向けた関係者との調整

↓

- **学　校** …… **学校休業日の柔軟な設定（子どもの連休等の創出）**
- **保護者** …… **子どもと過ごす有給休暇の積極的な取得**
- **企業等** …… **有給休暇の取得促進など**

事業の実施にあたり、本年度は啓発ポスターなども作成し、登別市や室蘭市の企業経営者の皆さん等に対し、趣旨の説明と同時に、従業員の皆さんの休暇取得への協力を要請しています。

実施期間は、

平成28年1月29日（金）～31日（日）

の3日間です。期間中は、登別マリンパークニクスや登別伊達時代村、のぼりべつクマ牧場、市民プール、ネイチャーセンター、郷土資料館では利用特典があります。



「家族の時間づくりプロジェクト」事業は、家族で話す時間や機会が増える・普段できない体験を家族で一緒に体験することができる・家族の思い出やきずなづくりが進む、など様々なメリットが期待できます。

せっかくの機会、多くのご家族の皆さんの参加をお待ちしています。（詳細は各施設か教育委員会までお問い合わせください。）

～教育委員会の動き～

第6回教育委員会　9月24日（木）　17:00～

議事日程第１　登別市教育委員会委員長の選挙について（垣内委員長　再任）

議事日程第２　登別市教育委員会委員長職務代理者の指定について（森口委員　再任）

報告第４号　市議会定例会提出議案に関する意見に係る臨時代理の報告について

報告第５号　平成２７年度第３回市議会定例会一般質問について

議案第１３号　平成２６年度教育行政事務の管理執行状況の点検・評価報告について

議案第１４号　平成２７年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への掲載の同意について

＜情報提供・交流＞

○　教育フォーラムの開催や市民スポーツ健康フェスティバル、登別市文化協会創立５０周年記念事業、第6回登別市学校給食展等について

［意見］議案第１３号に関わって
- 自転車乗車時の安全性を高めてほしい。
- 家族の時間プロジェクトに対する市民の理解を一層進めてほしい。
- コミュニティ・スクールの具体的な取組がもっと見えるようにしてほしい。

など

第7回教育委員会　10月29日（木）　16:30～

議案第１５号　平成２６年度育行政事務の管理執行状況の点検・評価報告について

＜情報提供・交流＞

○　登別市功労者表彰及び登別市表彰の被表彰者について

○　平成２７年度全国学力・学習状況調査クロス集計、登別市子ども会育成連絡協議会創立５０周年記念事業について　など

［意見］・学力向上に関わって、時間を有効に使う力が必要と再認識した。
- 議案第１５号に関わって～いじめの防止対策は社会全体で取り組むのが望ましい。



教育相談電話（いじめ・不登校　等）　85－0085　（月～金）9:00～17:00